

記入前に裏面下部の注意書きをご確認ください。

第1号様式(第2条関係)

記載例

学生本人を記載。両親ではありませんので注意してください。採用決定後は、この申請者が借受人になります。

奨学金貸与申請書

氏名	はままつ 太郎 浜松 太郎	生年 月日	平成 18 年 7 月 1 日 (18 歳)	
現住所	〒 430-0929 浜松市中央区中央一丁目2番1号 (電話番号 090-0000-0000)			
履歴	令和 4 年 3 月 浜松市立〇〇 令和 7 年 3 月 静岡県立△△			
学名	国立 浜松教育大学教育学部 公立 私立	入学・編入 卒業予定	令和 7 年 4 月 令和 11 年 3 月	
学年	第 1 学年	修学年数	4 年	
月額	45,000 円	期間	令和 7 年 4 月から 令和 11 年 3 月まで	
希望する貸与月額を記載。 上限 45,000 円 (5,000 円単位で変更可能)	経済的な事情や家庭状況など、奨学金を希望する具体的な理由を記入してください。高校卒業後3年以上経過して進学する場合は、その間の状況(就職していたなど)も含めて記入してください。(本人記入)			
奨学金についての希望	理由	他の奨学金と併願できますが、貸与型奨学金を併給することはできません(給付型は可)。 他の貸与型奨学金にも採用された場合はいずれかを辞退していただきます。		
他の奨学金制度への申請の有無	無・有 (〇〇奨学金)	貸与型・給付型		
兄弟姉妹等の浜松市奨学金貸与者の有無	無・有 (貸与者名 浜松 浜男)	授業料は月額に換算し、奨学金を受ける申請者のひと月あたりの生活にかかる収支を記載してください。		
月平均学資	収	入	支	
	家庭からの送金(授業料を含む)	80,000 円	授業料	100,000 円
	奨学金	45,000 円	生活費	75,000 円
	その他(アルバイト)	50,000 円	その他()	円
計	175,000 円	計	175,000 円	
全員の所得又は後見人の内容	所得区分	年間所得額		
	父 給与	3,500,000 円		
	父 不動産	300,000 円		
	母	0 円		
		円		
計	3,800,000 円			

市民税・県民税課税証明書の所得金額を記載。両親それぞれの証明書が必要です。(所得がない場合も必要)

収入と支出の計が同額となるように、記載してください。

記入前に裏面下部の注意書きをご確認ください。

同一世帯の方すべて記載
※単身赴任等により転出した者がいる場合
も記載してください。

業・勤務先 学校等				氏 名	申請者 からみ た続柄	年齢	職業・勤務先 学校等
(申請者家庭状況を除く)	浜松 市郎	父	51	(会社名)	原則、両親又は後見人から1人連帯保証人を立ててください。 ※両親又は後見人が連帯保証人の要件に当てはまらない場合は、両親又は後見人以外の方を立ててください。		
	浜松 浜美	母	48	(会社名)			
	浜松 浜尾	兄	26	(会社名)			
	浜松 浜子	妹	14	(学校名)			
連帯保証人	(ふりがな) 氏 名	はままつ いちろう 浜松 市郎			生年月日	昭和48年5月1日生 (51歳)	
	現住所	〒430-0929 浜松市中央区中央一丁目2番1号 電話番号 (053-000-0000)					
	申請者からみた 続柄	父		職 業	会社員		
保証人	(ふりがな) 氏 名	はままつ じろう 浜松 二郎			生年月日	昭和50年6月1日生 (49歳)	
	現住所	〒430-0929 浜松市中央区中央二丁目〇番〇号 電話番号 (053-999-9999)					
	申請者からみた 続柄	叔父		職 業	自営業		

連帯保証人の要件を満たしている人を記載してください。

申請者本人と異なる世帯の方から1人連帯保証人を立ててください。採用後に連帯保証人本人の証明書等が必要となります。

上記のとおり、奨学金の貸与を受けたいので

令和 6 年 〇 月 〇 日

住所 浜松市中央区中央一丁目2番1号

申請者 氏 名 浜松 太郎

電話番号 090-0000-0000

住所 浜松市中央区中央一丁目2番1号

両親又は後見人等(代表者) 氏 名 浜松 市郎

電話番号 053-000-0000

(あて先) 浜松市教育委員会

- 注 1 所得区分欄は、給与(賞与を含む)、利子所得、株式配当所得、営業所得、農業所得等に区分して記入してください。なお、申請者が成年に達している場合は、親権者に替えて成年に達する日前に親権を行使していた者について記入してください。
- 2 職業欄は、勤務先等を具体的に記入してください。
- 3 連帯保証人欄には、親権者(申請者が成年に達している場合は、親権者に替えて成年に達する日前に親権を行使していた者、以下同じ)又は後見人等1人、本人と異なる世帯の方(両親及び後見人を除く)1人を記入してください。ただし、連帯保証人の要件に該当する両親又は後見人等がない場合は、それ以外の方2人(うち1人は、本人と異なる世帯の方)を記入してください。
- 4 「両親又は後見人等(代表者)」は、両親又は後見人等が複数いる場合には、その代表者として記入してください。